

常任委員会での審査(委員長報告の抜粋)

総務委員会

本委員会が付託を受けた3議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、市民活動支援事業の内容、報告書の内容、尾道市火災予防条例の一部改正を年度途中に提案した理由、国からの指示の有無、急速充電設備の設置場所及び設置数、消防への届出義務及び消防による審査の有無、ガソリンスタンドに設置する場合の可燃性蒸気の滞留場所に対する規制について質疑、意見、要望があり、理事者より、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、職員の懲戒処分に係る管理監督責任の考え方、防災訓練の内容と状況、ハザードマップの作成手順、消防力の地域間格差、情報公開審査会の諮問及び答申の際の申立人への通知方法、答申の履行義務の有無、特例公債法案が議決されないことによる地方交付税への影響について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

民生委員会

本委員会が付託を受けた7議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、因島クリーンセンターの修繕工事、メガソーラー設置に伴う経済効果、障害者虐待防止一時保護事業委託料の補正予算対応、救急医療情報キットの詳細及び配布対象、予防接種委託料の増額補正、不活化ワクチンの必要数の確保、(仮称)因島北認定こども園の地元説明会で出された意見とその対応、1中学校区1認定こども園の実現などについて質疑、意見、要望があり、理事者より、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、肺炎ブドウ球菌ワクチン接種費用助成の実態、敬老会の出席率と一人当たり予算、高齢者から若年者への予算配分の転換、保育への株式会社の参入、ごみ収集日の変更について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

文教委員会

今定例会における本委員会への付託議案は一般会計補正予算中、所管の1議案。4時間50分の長時間審査を経たのち賛成多数で可決されました。

審査内容の一部を要約します。

学校給食モニタリング事業は、調理された学校給食の放射性物質の成分や量を検査するものであること。

島内の小中校を瀬戸田小・瀬戸田中へ統合する理由について、南部地区の子どもが減少する中で学校再編を考え、通学への負担や小中連携を図る視点で比較的近い配置にある両校に統合すると答弁。

閉校前の因島南部3中学校の生徒数・教員数、現在の因南中の生徒数、教員数について、合計生徒数239名、教員数41名。因南中の生徒数237名、教員数19名と答弁。

そのほか財政状況説明会で持続可能な行政運営には新たな経営感覚で取り組むことが必要とあったがコストの高い単独調理場に固執するのは方針に逆行するのではないか、具体的な耐震化工事の実施計画、などの質疑、意見がありました。

産業建設委員会

本委員会が付託を受けた13議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、基盤整備促進事業測量設計等委託料の内容、今後の全体事業費、市営住宅の指定管理の取組経過、県内の公営住宅の指定管理の状況、災害復旧工事の補助対象基準、工事の設計変更の対応、レンタサイクル管理運営委託料の内容及び利用件数、レンタサイクル事業の必要経費と経済効果について質疑があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

議案以外では、しまなみ海道サイクリングロード施設整備事業、県営上屋2号のイベント開催状況、住宅リフォーム助成事業の進捗状況及び条件緩和、レンタサイクルの走行上のマナー指導、住宅リフォーム助成事業に対する県補助金、尾道糸崎港西御所地区上屋及び周辺活用事業の業者選定の進捗状況について、質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

会派の変更がありました

尾道倶楽部(4人)及び新政会(2人)から解散届が提出され、誠友会を脱会した3人を加えた新和会(9人)が新設されました。この結果、尾道市議会の会派は以下のようになりました。

尾道市議会議員会派別名簿

新和会(9人) 会 長 巻幡 伸一 幹事長 新田 賢慈 会 計 宮地 寛行 吉田 尚徳 村上 泰通 飯田 照男 松谷 成人 山根 信行 内海 龍吉	市民連合(5人) 代 表 城間 和行 副代表 村上 弘二 会 計 山戸 重治 檀上 正光 三木 郁子	
新風クラブ(5人) 代 表 新田 隆雄 会 計 藤本 友行 田頭 敬康 金山 吉隆 杉原 孝一郎	誠友会(4人) 会 長 佐藤 志行 幹事長・会計 吉和 宏 高本 訓司 柿本 和彦	
日本共産党(3人) 代 表 寺本 真一 会 計 魚谷 悟 岡野 長寿	公明党(3人) 幹事長 福原 謙二 会 計 加納 康平 荒川 京子	Withおのみちの声(3人) 代 表 宇根本 茂 幹 事 二宮 仁 会 計 前田 孝人

議会運営委員会委員に変更がありました

会派の再編により、佐藤委員が辞任し、吉田委員が就任しました。

議会運営委員会(定数10人) (◎委員長、○副委員長)

- ◎ 山戸 重治
 ○ 柿本 和彦
 田頭 敬康 金山 吉隆 村上 泰通 二宮 仁 吉田 尚徳 福原 謙二 村上 弘二 魚谷 悟

《総務委員会行政視察》



訪問都市 東京都荒川区



訪問都市 千葉県佐倉市

総務委員会(加納康平委員長)では、10月23～24日の2日間で、千葉県佐倉市の「フアシリティマネジメント」、東京都荒川区の「区の防災の取り組み」、「区の防災センター」について行政視察を行いました。

委員会行政視察報告

《産業建設委員会行政視察》



訪問都市 東京都台東区



訪問都市 神奈川県厚木市

産業建設委員会(巻幡伸一委員長)では、10月23～24日の2日間で、神奈川県厚木市の「シティセーラス推進事業」、東京都台東区の「台東区新観光ビジョン」について行政視察を行いました。